

社会安全と心理学

関西大学社会安全学部は、平成22年4月の開設以降、「安全・安心で質の高い生活のできる国」の実現に貢献する優れた人材を育成するため、自然災害と社会災害という二つの問題を中心に、最先端の教育・研究活動を展開しています。

本講座は、高槻市との地学連携事業における「安全・安心のまちづくりに関する協定」に基づく事業として、平成22年11月から開催し、社会安全学部専任教員による専門研究と、実務担当者によるそれぞれの立場から問題提起しております。

今回は、心理学にかかわる三つのテーマを企画しました。多数の皆さまのお申し込みをお待ちしております。

第9回

平成24年 **11月14日(水)**

●総合テーマ

金融商品取引とその被害者

関西大学社会安全学部 教授

土田 昭司

「商品先物取引被害とリスク認知」

弁護士(京都弁護士会)

長谷川 彰

「金融商品取引被害と救済」

第10回

平成24年 **11月21日(水)**

●総合テーマ

学校の安全と子どものころ

関西大学社会安全学部 准教授

元吉 忠寛

「いじめ問題の心理学」

スクールカウンセラー・臨床心理士

木邨 真美

「子どもの安心を脅かすいじめ問題」

第11回

平成24年 **11月28日(水)**

●総合テーマ

高齢化社会と安全

下村労働衛生コンサルタント事務所
SA安全防災研究所 所長

下村 宏

「大阪府下における
高齢労働者の災害発生傾向」

関西大学社会安全学部 教授

中村 隆宏

「健康づくりと災害リスクへの対応」

※事情により内容に変更が生じる場合があります。

各回定員
50名

会場：関西大学 高槻ミュージズキャンパス 西館6階 M602教室
時間：18:00~20:20(開場・受付17:00~)



申し込み要領

①はがきによるお申し込み

往復はがきに、講座希望回(日時)・住所・氏名(フリガナ)・電話番号、何を見て知ったか*をご記入のうえ

〒569-1098 大阪府高槻市白梅町7-1
関西大学 高槻ミュージズキャンパス

公開講座係へ

- 返信用の宛先も必ず記入してください。
- 講座1回につき1枚のはがきに1名のみご記入ください。

②E-mailによるお申し込み

下記アドレスまで、メール件名に「高槻ミュージズキャンパス公開講座申込」、本文に「講座希望回(日時)・住所・氏名(フリガナ)・電話番号・何を見て知ったか*」をご記入のうえ、送信ください。メール件名1件につき1名のみお申し込みください。受講者には関西大学より、メール添付ファイルにて受講証をお送りいたしますので、添付ファイルをプリントアウトして当日ご持参ください。

メール送信先 musekoza@ml.kandai.jp

※携帯電話からのメール申込みはできません

申し込み受付

10月11日(木)~11月6日(火)(当日消印有効)。
定員を超えた場合、抽選。11月9日(金)以降、受講証を発行します。

受講料

各回500円(資料代として 当日、受付にてお支払いください)

お願い

- 車やバイクでの来場はご遠慮願います。公共交通機関をご利用ください。
- キャンパス施設内は、全面禁煙です。ご協力をお願いいたします。

お問合せ先

関西大学 高槻ミュージズキャンパス TEL:072-684-4000 [月~金9:00~17:00]

※申し込み時にご記入いただきました個人情報につきましては、受講者名簿の作成、各種連絡の目的にのみ使用いたします。

会場：関西大学高槻ミュージズキャンパス



JR高槻駅から徒歩約7分 阪急高槻市駅から徒歩約10分

主催：関西大学 後援：高槻市、高槻商工会議所

社会安全と心理学

第9回

11月14日(水) 18:00~20:20 ●総合テーマ **金融商品取引とその被害者**

「商品先物取引被害とリスク認知」

関西大学社会安全学部 教授 **土田 昭司**

人がリスクをどのように認識して意思決定をするか、その心理メカニズムには一定の法則性があります。まずはその心理を解説します。そして、その心理メカニズムを悪用するようなやり方によって商品先物取引によって多額の資産を失ってしまった被害者の行動や心理を解説します。

「金融商品取引被害と救済」

弁護士(京都弁護士会) **長谷川 彰**

こつこつと貯めた預貯金や永年の勤務の末に得た退職金を少しでも利回りのよい商品に投資して老後に備えたいと考えるのは当然のことです。ところが、この心理につけ込んで、商品先物取引や未公開株投資、金融デリバティブ商品への投資勧誘を受けて取引し、せっかくの老後資金の大半を失ってしまったという被害が今なお多数存在します。このような危ない金融商品の被害に遭わないための対策についてお話します。

第10回

11月21日(水) 18:00~20:20 ●総合テーマ **学校の安全と子どものこころ**

「いじめ問題の心理学」

関西大学社会安全学部 准教授 **元吉 忠寛**

学校における子どものいじめ問題に注目が集まっています。いじめは昔から存在し、また子どもだけではなく、大人の社会でもいじめはあります。どうしていじめはよくないとわかっていても、いじめをしてしまうのでしょうか？ この疑問に対する一つの回答を心理学の視点からお話します。

「子どもの安心を脅かすいじめ問題」

スクールカウンセラー・臨床心理士 **木邨 真美**

最近、いじめによる子どもの自殺報道から、いじめ問題に注目が集まり、学校の不適切な対応などに批判が集まっています。この問題について、スクールカウンセラーの立場から学校現場におけるいじめへの対応や、子どもたちの心の在り様について実感をお話したいと思います。

第11回

11月28日(水) 18:00~20:20 ●総合テーマ **高齢化社会と安全**

「大阪府下における高齢労働者の災害発生傾向」

下村労働衛生コンサルタント事務所
SA安全防災研究所 所長 **下村 宏**

大阪府における高齢労働者の基本的な事項を統計から知り、労働災害の発生傾向を理解して頂きます。それに対し国や企業はどのような対応をしているのか、事例を紹介し安全で元気に働く職場づくりのポイントを明らかにします。

また、高齢労働者の心身機能の低下は個人差が大きく、個人としても何をなすべきか、長年の企業での体験から詳しくお話します。

「健康づくりと災害リスクへの対応」

関西大学社会安全学部 教授 **中村 隆宏**

加齢による心身の変化を避けることは不可能であり、同時に、加齢に伴って身のまわりのリスクも変化します。健康づくりはリスク低減のための重要な要素の一つですが、いくつかのポイントをキチンと押さえておかなければ、十分な効果が期待できない場合もあります。ここでは、高齢化社会における身近なリスクとその対応方法について取り上げます。

※事情により内容に変更が生じる場合があります。

申し込み要領

①はがきによるお申し込み

往復はがきに、**講座希望回(日時)・住所・氏名(フリガナ)・電話番号、何を見て知ったか***をご記入のうえ

〒569-1098 大阪府高槻市白梅町7-1
関西大学 高槻ミュージズキャンパス公開講座係へ

- 返信用の宛先も必ず記入してください。
- 講座1回につき1枚のはがきに1名のみご記入ください。

②E-mailによるお申し込み

下記アドレスまで、メール件名に「高槻ミュージズキャンパス公開講座申込」、本文に「講座希望回(日時)・住所・氏名(フリガナ)・電話番号・何を見て知ったか*」をご記入のうえ、送信ください。メール件名1件につき1名のみお申し込みください。受講者には関西大学より、メール添付ファイルにて受講証をお送りいたしますので、添付ファイルをプリントアウトして当日ご持参ください。

メール送信先 musekoza@ml.kandai.jp

※携帯電話からのメール申し込みはできません

申し込み受付

10月11日(木)~11月6日(火)(当日消印有効)。
定員を超えた場合、抽選。11月9日(金)以降、受講証を発行します。

受講料

各回500円(資料代として 当日、受付にてお支払いください)

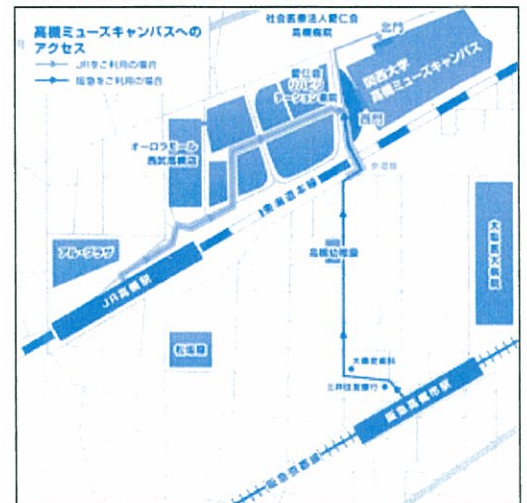
お願い

- 車やバイクでのご来場はご遠慮願います。公共交通機関をご利用ください。
- キャンパス施設内は、全面禁煙です。ご協力をお願いいたします。

お問合せ先

関西大学 高槻ミュージズキャンパス
TEL:072-684-4000[月~金9:00~17:00]

会場：関西大学高槻ミュージズキャンパス



JR高槻駅から徒歩約7分 阪急高槻市駅から徒歩約10分